

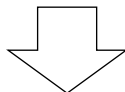
基本理念について

◇ 前回提示の基本理念（案）

「湧水により育まれた自然と人との共生による持続可能性の継承」

- ・ 江津湖は、阿蘇の大噴火により形成された水循環のしくみによって、豊かな地下水が湧出する「水の都くまもと」のシンボルであるとともに、生物多様性を有する自然豊かで多種多様な生きものが生息し、古くから人と自然が関わり共生してきた憩いの場所
- ・ 一方、自然環境の保全や歴史・文化資源の顕在化、公園施設の老朽化や市民ニーズの多様化に伴う対応など、水前寺江津湖公園を取巻く様々な状況への対応が求められている
- ・ 江津湖の持つ価値をあらためて見つめなおし、過去の教訓から学び、今日の直面する課題を解決していくとともに、自然と人との共生による持続可能性を見出し、この貴重な財産を次の世代へ継承していく

→ 前半の「湧水により育まれた自然と人との共生」は分かりやすいが、後半の「持続可能性の継承」は意味が分かりづらい。



◇ 今回の修正（案）

「湧水により育まれてきた自然と人との共生の継承」

基本方針

自然環境・歴史文化資源の保全

- 基本方針① 大地が育む豊かな水環境と水循環の保全
- 基本方針② 生物多様性の保全と自然と人との共存・共生
- 基本方針③ 歴史・文化の活用と次世代への継承
- 基本方針④ 江津湖の資産・資源の継承と発信

公園の利活用

- 基本方針⑤ 江津湖のポテンシャルを活かした空間の創出
- 基本方針⑥ 適切な公園経営と次世代への資産運用
- 基本方針⑦ 持続性のある運営手法と担い手づくり